

令和 8 年度

菊川市一般会計予算 説明資料

会計課・議会事務局・監査委員事務局

静 岡 県 菊 川 市



(単位：千円)

[illegible]

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目
事業	0001	会計管理費	(簡略番号：000611)			

### 【事業概要】

### ＜総合計画における位置付け＞

その他事業 67 行政活動に伴う債権・債務処理が、適正かつ効率的に行われるようにする

## 概要 02 適正な歳入・歳出処理

事 務 01 公金の歳入・歳出事務を適正に処理する

＜事業の目的＞

公金の歳入・歳出事務を適正に処理するため、関係調書の審査・確認及び決算書の調製等を実施し、適正な出納事務の執行を図る。

## < 事業の概要 >

関係調書の審査・確認及び是正指導を行い、不備調書の削減に努めるとともに、決算書の調製及び法定調書作成等の処理を行う。

<令和8年度実施内容>

【業務内容】

○公金の歳入・歳出事務

- ・関係調査等の審査・確認処理により、歳入・歳出事務を適正に行い、決算書の調製及び法定調書作成等の処理を行う。  
市税の収入及び支払に関する事務、歳入歳出外現金の出納管理、監査資料作成事務、決算書の調製事務、法定調書作成事務等

### 【要求内容】

## 10節 需用費

・消耗品費 104千円（R7 66千円）：調書整理用ファイル、ゴム印等

・印刷製本費 301千円（R7 168千円）：決算書、封筒、納入通知書

## 11節 役務費

・手数料 19,045千円( R7 19,797千円 ) : ADP手数料、窓口収納手数料、会計課耐火金庫ダイヤル点検料、振込手数料等

・派出所事務手数料 3,300千円（R7 同額）：静岡銀行派出所手数料

- ・ VALUXデータ伝送手数料 212千円 (R7 同額)

・PCバンキングサービス手数料 20千円（R7 22千円）

・キャッシュレス決済手数料 806千円（R7 同額）

## 12節 委託料

・オフィスバンクシステム保守委託料 75千円 (R7 同額)

・（新）公会計システム公金収納対応オプション導入支援業務委託料 330千円：

「eLTAX」及び「地方税統一QRコード（eL-QR）」を活用した公金の電子納付対応に係る  
公会計システム初期導入支援費

### 13節 使用料及び賃借料

04 会計管理費		所属 0102010100-0000 会計課			
区 分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		24,811	24,548	263	13,913
財 源 内 訳	国庫支出金		403	403	
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	24,811	24,145	666	

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	114	
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	405	234	25 寄附金		
11 役務費	23,383	24,137	26 公課費		
12 委託料	405	75	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	504	102	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	24,811	24,548

【特定財源の内訳】

[illegible]

(単位：千円)

款 02 総務費		項 01 総務管理費		目 04 会計管理費		所属 0102010100-0000 会計課			
事業	0001 会計管理費	(簡略番号：000611)			区分	本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
					事業費				
					財 国庫支出金 県支出金				

### 【事業概要】

- ・システム利用料 33千円（R7 17千円）：e-TAX法定調書システム利用料
  - ・VALUX利用料 85千円（R7 同額）
  - ・（新）公金収納対応データ連携サービス利用料 138千円：  
「eL-QR」を活用した公金の電子納付データ連携に係る共通納税業務システム利用料
  - ・（新）公会計システム公金収納対応オプション利用料 248千円：  
「eL-QR」を活用した公金の電子納付対応に係る公会計システム搭載機能利用料
- 18節 負担金、補助及び交付金
- ・（新）地方税共同機構負担金 114千円：eLTAXのシステム改修、運営を行う地方税共同機構への負担金（公金割）

区 分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
財 源 内 訳	事業費				
	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源				

【事業費内訳】

[illegible]

【特定財源の内訳】

[illegible]

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	総務費	項	01	総務管理費	目
事業	0002	会計管理総務費				(簡略番号：000624)

### 【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞

その他事業 67 行政活動に伴う債権・債務処理が、適正かつ効率的に行われるようにする

## 概 要 03 適正な会計事務処理

## 事 務 01 適正な会計事務処理のレベル向上を図る

＜事業の目的＞

適正な会計事務処理のレベル向上を図るため、会計管理総務事業において、研修会等に参加することにより会計事務に係る知識を習得し、会計業務の円滑化と効率化を図る。

## < 事業の概要 >

研修等の参加により事務処理方法等の把握及び情報交換による知識の習得に努め、職員の事務処理能力向上や効率化を図る。また、各会計事務担当者等への適切な周知・指導を行うことにより、会計事務処理を円滑に行う。

<令和8年度実施内容>

【業務内容】

○会計事務管理業務

- ・研修等の参加により事務処理方法を把握・習得し、会計事務担当者への適切な周知・指導を行う。

会計事務処理の周知・指導、出納事務実務研修の参加等

### 【要求内容】

## 01節 報酬

・会計年度任用職員分 2,393千円（R7 2,272千円）：1人分

### 03節 職員手当等

・パートタイム職員期末勤勉手当 911千円（R7 856千円）：1人分

## 08節 旅費

・普通旅費 3千円（R7 14千円）：各種会議及び研修会参加旅費

## 18節 負担金、補助及び交付金

・職員研修負担金 40千円（R7 同額）：日本経営協会研修参加負担金

44 会計管理費		所属 0102010100-0000 会計課			
区 分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		3,347	3,182	165	2,870
財 源 内 訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	3,347	3,182	165	

**【事業費内訳】**

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	2,393	2,272	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	911	856	18 負担金、補助及び交付金	40	40
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	3	14	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	3,347	3,182

【特定財源の内訳】

[illegible]

(単位：千円)

[illegible]

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	01	議会費	項	01	議会費	目
事業	0001	議員報酬等費	(簡略番号: 000004)			

### 【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞

その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実

## 概 要 02 議員活動の支援の実施

事務 03 現職議員の支援

＜事業の目的＞

地方自治法第203条の規定に基づき、議員に対する報酬、期末手当及び費用弁償を支給する。

## < 事業の概要 >

議員活動の対価として菊川市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例に基づき、報酬、期末手当、費用弁償等を支給する。

<令和8年度実施内容>

【業務内容】

## 各報酬等の支払

・議長報酬、副議長報酬、委員長報酬、議員報酬、議員期末手当、議員共済費、議員共済事務費負担金、費用弁償

### 【要求内容】

## 01節 報酬

・議長報酬 4,740千円（R7 同額）

・副議長報酬 3,840千円（R7 同額）

・委員長報酬 14,640千円 (R7 同額)

・議員報酬 39,600千円（R7 同額）

### 03節 職員手当等

・議員期末手当 22,663千円（R7 22,357千円）

#### 04節 共済費

・議員共済会 15,178千円 (R7 16,463千円)

・議員共済事務費負担金 221千円（R7 同額）

## 08節 旅費

・費用弁償 2,574千円 (R7 2,237千円)

区 分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		103,456	104,098	642	103,863
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	103,456	104,098	642	

**【事業費内訳】**

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	62,820	62,820	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等	22,663	22,357	18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費	15,399	16,684	19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	2,574	2,237	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	103,456	104,098

【特定財源の内訳】

[illegible]



(単位：千円)

[illegible]

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	01	議会費	項	01	議会費	目
事業	0003	公用車管理費（議会事務局）			（簡略番号：000022）	

### 【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞

その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実

## 概 要 02 議員活動の支援の実施

事務 01 正副議長の活動支援

＜事業の目的＞

議長の公務活動に必要な車両を適正に維持管理する。

## < 事業の概要 >

## 普通車 1 台の適正な維持管理

<令和8年度実施内容>

【業務内容】

## 議長車の維持・管理業務

- ・議長車の適正な維持管理のため、点検等を実施する。

### 【要求内容】

## 10節 需用費

・燃料費 47千円 (R7 53千円)

・修繕料 87千円 (R7 24千円)

## 11節 役務費

・手数料 13千円 (R7 0 円)

・自動車損害保険料 18千円 (R7 0円)

## 26節 公課費

・自動車重量税 33千円 (R7 0 円)

区 分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		198	77	121	168
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	198	77	121	

**【事業費内訳】**

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	134	77	25 寄附金		
11 役務費	31		26 公課費	33	
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	198	77

【特定財源の内訳】

[illegible]

(単位：千円)

[illegible]

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	01	議會費	項	01	議會費	目
事 業	0006	議會會議費	(簡略番号：011318)			

### 【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞

その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実

## 概 要 01 開かれた議会の推進

## 事 務 01 本会議・委員会等の運営

＜事業の目的＞

議員及び議会の活動の支援、円滑かつ適正な議会運営を図る。

## < 事業の概要 >

こども議会の開催、ペーパーレス会議の運営、他市議会視察の受入れなど、議員、議会活動の支援や、円滑な議会運営を行う。

<令和8年度実施内容>

【業務内容】

## 議会運営に係る各種経費

- ・子ども議会記念品、ペーパーレス会議システム（システム使用料）、普通旅費、議長交際費、消耗品、視察対応茶菓子等、タブレット端末の借上げ、タブレット端末通信料、自動車借上料、図書購入費ほか

### 【要求内容】

## 08節 旅費

- ・普通旅費 610千円 (R7 738千円)

## 09節 交際費

- ・議長交際費 200千円（R7 同額）

## 10節 需用費

- ・消耗品費 96千円 (R7 95千円)

- ・食糧費 51千円（R7 同額）

## 11節 役務費

- ・通信運搬費 1,626千円 (R7 1,505千円)

- ・託児手数料 8 千円 (R7 同額)

- ・傷害保険料 2 千円 (R7 同額)

## 12節 委託料

- ・議場設備・システム保守点検業務委託料 658千円（R7 同額）

### 13節 使用料及び賃借料

- ・自動車借上料 20千円 (R7 同額)

- ・ペーパーレス会議システム使用料 990千円（R7 同額）

## 17節 備品購入費

- ・図書購入費 20千円 (R7 同額)

区 分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		4,281	5,768	1,487	3,825
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	4,281	5,768	1,487	

**【事業費内訳】**

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費	20	748
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	610	738	23 投資及び出資金		
09 交際費	200	200	24 積立金		
10 需用費	147	146	25 寄附金		
11 役務費	1,636	1,515	26 公課費		
12 委託料	658	658	27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,010	1,763	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	4,281	5,768

【特定財源の内訳】

[illegible]

(単位：千円)

款	01	議会費	項	01	議会費	目
事業	0007	議会研修等負担金	(簡略番号：011257)			

### 【事業概要】

### < 総合計画における位置付け >

その他事業 77 市民の代表である市議会議員の活動が円滑かつ適正に行われるとともに、効率的で開かれた議会の運営ができる環境の充実

## 概 要 02 議員活動の支援の実施

事務 03 現職議員の支援

<事業の目的>

調査事件に係る情報収集及び議会の運営と市政各般の事項を調査研究や、各市議会議長会、各種協議会に参加し、他の市議会等との情報交換や交流を図る。

## <事業の概要>

議会運営委員会・常任委員会の視察研修を実施し、調査事件に係る情報収集及び議会の運営と市政各般の事項を調査研究する。

他の市議会等との情報交換や交流のため、各市議会議長会や協議会に参加する。

<令和8年度実施内容>

【業務内容】

### 議員研修に伴う研修の実施

- ・各委員会視察研修（議会運営委員会・各常任委員会）、議員研究会の開催経費  
各議長会・協議会等への負担金の支払
- ・各市議会議長会負担金（全国・東海・県・県西部地区）、全国自治体病院経営都市議会協議会・全国高速自動車道市議会協議会の負担金

### 【要求内容】

## 07節 報償費

- ・講師謝礼 100千円（R7 同額）

### 13節 使用料及び賃借料

- ・バス借上料 1,397千円 (R7 1,067千円)

## 18節 負担金、補助及び交付金

- ・職員研修負担金 10千円（R7 同額）

- ・諸会議出席負担金 268千円 (R7 331千円)

- ・全国市議会議長会負担金 367千円（R7 同額）

- ・東海市議会議長会負担金 19千円（R7 同額）

- ・静岡県市議会議長会負担金 44千円（R7 22千円）

- ・全国自治体病院経営都市議会協議会負担金 18千円 (R7 同額)

- ・全国高速自動車道市議会協議会負担金 20千円（R7 同額）

01 議会費		所属 0104010000-0000		議会事務局	
区 分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		2,243	1,954	289	1,169
財 源 内 訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	2,243	1,954	289	

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	746	787
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費	100	100	22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料	1,397	1,067	予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	2,243	1,954

【特定財源の内訳】

[illegible]

# 歳出予算事業概要書

(単位：千円)

款	02	總務費	項	06	監查委員費	目
事 業	0001	監查費	(簡略番号：001767)			

### 【事業概要】

＜総合計画における位置付け＞

その他事業 55 公正で合理的かつ効率的な行財政運営に資する

## 概 要 01 適正な監査等の実施

事務 01 定期監査・決算審査等の実施

＜事業の目的＞

公正で合理的かつ効率的な行政運営を図るため、適正な監査・検査・審査を実施する。

## < 事業の概要 >

定期監査、財政援助団体等の監査、例月出納検査、決算審査等を実施する識見監査委員と議会選出監査委員の報酬の支払をする。

<令和8年度実施内容>

【業務内容】

## 監査、検査、審査の実施

・地方自治法に基づく監査、検査、審査の実施

定期監査

## 財政援助団体等の監査

## 例月出納検査

## 決算審査

### 健全化判断比率等審査

### 【要求内容】

## 01節 報酬

・ 識見監査委員報酬 900千円（R7 同額）：識見監査委員 1 人分（R7 1 人分）

・ 議会選出監査委員報酬 420千円（R7 同額）：議会選出監査委員 1 人分（R7 1 人分）

01 監査委員費		所属 0105010000-0000 監査委員事務局			
区 分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		1,320	1,320		1,280
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源	1,320	1,320		

**【事業費内訳】**

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬	1,320	1,320	16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金		
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費			23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費			25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	1,320	1,320

【特定財源の内訳】

[illegible]

(単位：千円)

款	02	總務費	項	06	監査委員費	目
事業	0002	監査事務費	(簡略番号：001772)			

### 【事業概要】

<総合計画における位置付け>

その他事業 55 公正で合理的かつ効率的な行財政運営に資する

概要 05 監査水準と能力の向上

事務 01 研修会・研究会の参加

<事業の目的>

各都市監査委員会が主催する総会及び研修会等に参加し、監査委員及び職員的能力向上を図るとともに情報交換による知識の習得に努める。

## <事業の概要>

監査委員と職員が参加する各都市監査委員会が主催する研修会・研究会（全国、東海地区、東海・近畿・北陸三地区共催、静岡県）に係る旅費、負担金及び監査の実施に伴う消耗品の支払を行う。

<令和8年度実施内容>

【業務内容】

各都市監査委員会総会、研究会・研修会へ参加等及び監査の実施による消耗品

- ・各都市監査委員会主催の総会、研修会・研究会等参加に係る旅費及び負担金  
全国（香川県高松市）、東海地区（長野県松本市）、三地区共催（福井県福井市）、静岡県（浜松市）

【要求内容】

## 08節 旅費

・普通旅費 132千円（R7 131千円）：各都市監査委員会主催の総会、研修会・研究会等参加に係る職員1人分旅費（R7 職員1人分）

・費用弁償 259千円（R7 250千円）：各都市監査委員会主催の総会、研修会・研究会等参加に係る監査委員2人分費用弁償（R7 監査委員2人分）

## 10節 需用費

・消耗品費 23千円（R7 14千円）：参考文献、監査委員用ファイル、監査委員名刺等

## 18節 負担金、補助及び交付金

- ・職員研修負担金 41千円（R7 同額）：三地区共催都市監査事務研修会、日本経営協会研修受講に係る負担金職員1人分（R7 職員1人分）

- ・諸会議出席負担金 42千円（R7 同額）：三地区共催都市監査事務研修会監査委員 2 人分（R7 監査委員 2 人分）、日本経営協会研修受講に係る負担金監査委員 1 人分（R7 監査委員 1 人分）

・全国都市監査委員会負担金 18千円（R7 同額）：加入市年度会費

・東海地区都市監査委員会負担金 4千円（R7 同額）：加入市年度会費

・静岡県都市監査委員会負担金 14千円（R7 8千円）：加入市年度会費

11 監査委員費		所 属 0105010000-0000 監査委員事務局			
区 分		本年度当初	前年度当初	比較	前々年度決算
事業費		533	508	25	232
財源内訳	国庫支出金				
	県支出金				
	地方債				
	その他				
一般財源		533	508	25	

【事業費内訳】

節	本年度当初	前年度当初	節	本年度当初	前年度当初
01 報酬			16 公有財産購入費		
02 給料			17 備品購入費		
03 職員手当等			18 負担金、補助及び交付金	119	113
04 共済費			19 扶助費		
05 災害補償費			20 貸付金		
06 恩給及び退職年金			21 補償、補填及び賠償金		
07 報償費			22 償還金、利子及び割引料		
08 旅費	391	381	23 投資及び出資金		
09 交際費			24 積立金		
10 需用費	23	14	25 寄附金		
11 役務費			26 公課費		
12 委託料			27 繰出金		
13 使用料及び賃借料			予備費		
14 工事請負費					
15 原材料費			合 計	533	508

【特定財源の内訳】

[illegible]

## 歳入

(単位：千円)

款	項	目	節	細節	節及び細節名称	部門名称	当初 予算額 (a)	前年度 予算額 (b)	差額 (a-b)	説 明
17	1	2	1	-	利子及び配当金	-	8,185	4,157	4,028	
17	1	2	1	1	財政調整基金積立金利子	会計課	6,075	3,121	2,954	基金の運用による利子 <充当先> 2.1.3.1 財政調整基金費【会計課】 6,075千円
17	1	2	1	2	減債基金積立金利子	会計課	1,016	86	930	基金の運用による利子 <充当先> 2.1.3.1 財政調整基金費【会計課】 1,016千円
17	1	2	1	12	株配当金	会計課	1,094	950	144	静岡銀行ほか市保有株式等の配当見込額
20	1	1	1	-	前年度繰越金	-	200,000	200,000	0	
20	1	1	1	1	前年度繰越金	会計課	200,000	200,000	0	前年度繰越金見込額
21	2	1	1	-	預金利子	-	1,575	56	1,519	
21	2	1	1	1	預金利子【会計課】	会計課	1,575	56	1,519	歳計現金の預金利子及び短期預金利子
歳入合計							209,760	204,213	5,547	



